



「森林だいすき！」 林業に情熱をかたむける若者がいる

若い女性の林業就業者で、伯耆町豊かな森づくり実行委員会副実行委員長でもある長田知子さん（26歳・伯耆町荘在住）を勤務先の鳥取県日野森林組合に訪ね、お話をうかがいました。



インタビューの様子 長田さん真剣

林業という仕事に関心をもった動機は？

長田さん 高校生のころに環境問題が盛んに取り上げられており、自分も自然分野、特に森林に関心があり、伯耆町の自然を守っていかたいいなと思っていました。そのような気持ちがあつて大学では森林の植生や林業などについて学びました。

就職活動は？

長田さん 就職先を検討していたとき、偶然、実家の回覧板の中に、今働いている鳥取県日野森林組合の職員募集のチラシが入っており、現場にも出る職種とのことだったので応募しまして、採用していただくことができました。

森林組合での仕事は？

長田さん 就職して5年目になりますが、森林管理課という部署で仕事をしています。組合は日野町にあります。管轄区域は日野町、江府町と伯耆町の旧溝口町側です。今の部署での仕事は補助金申請の業務、現場に出て作業した現地の測量、施工後の確認や森林所有者のみなさんとの協議とか打ち合わせなどです。また、森林整備体験会などで作業手順等の指導も行います。伯耆町には個人対象の



現地での測量

仕事のおもしろいところ、つらいところは？

長田さん 私は本当は森林の作業員になりたかったぐらいなので、とにかく山へいけることが楽しいし、おもしろいです。打ち合わせの合間にする森林所有者のみなさんとの林業や農業等の世間話もおもしろいですね。つらいのは、補助金関係で、内容や制度が複雑な上に毎年変わるのので、

パソコンや資料に向かい続けることですね。

今後についてはどのようなことを考えていますか？

長田さん 25年度から森林経営計画を説明して回っています。森林は手入れをしないと価値が低下するので、



森林所有者のみなさんと打合せ

適切な施業計画が示せるよう、熱意をもって取り組んでいます。先輩について勉強しながら、林業のことをもっと知り、仕事が上達できるように頑張っていきたいと思っています。

「議会だより」に対するご意見をお待ちしております。

編集後記

寒空や急ぐあまりに
まよい路

新年おめでとうござい
ます。

さて、昨年を振り返りますと、全国で異常気象ともとれるゲリラ豪雨が
発生し、甚大な被害を受け
ました。

本町においても7月に
想定外の豪雨が降り大き
な被害に見舞われ、いま
だ復旧ができていない所
があります。

また、昨年は、選挙の
年でもありました。町議
会では6人の新人議員が
誕生し、議会改革・開か
れた議会を目指し、この
1年まい進したいと思
います。

(渡部 勇)

【編集】

- 議会広報常任委員会
- 委員長 勝部 俊徳
- 副委員長 杉本 大介
- 委員 渡部 勇
- 委員 篠原 天
- 委員 永井 欣也
- 委員 乾 裕



この議会だよりは再生紙を使用して印刷されています。